

IV アンケート調査票

1 アンケート調査票

整理番号 _____

※回答の重複を防ぐための番号です。
個人を特定することはありません。

旭川市民アンケート調査のお願い

日頃から、市政に対して御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

本市では、第8次旭川市総合計画（平成28年度～令和9年度）を策定し、「世界にきらめく いきいき旭川 ～笑顔と自然あふれる 北の拠点～」の実現に向けて様々な取組を進めています。

このアンケート調査は、市政や市民生活に対する皆様の考えや御意見をお聴きし、よりよいまちづくりを進めるために活用することを目的に、18歳以上の市民の皆様の中から3,000人を無作為に抽出して、御協力をお願いしています。

お忙しいところ恐れ入りますが、調査の趣旨を御理解いただき、御協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5（2023）年5月

旭川市長 今津寛介

回答に当たってのお願い

- ・御本人（封筒の宛名の方）が回答してください。
- ・調査票にも返信用封筒にも、名前や住所を記入する必要はありません。
- ・設問ごとの説明にしたがって、あてはまる番号（数字）に○印をつけてください。
- ・選択肢の中で「その他」に回答した場合は、（ ）の中に具体的な内容を記入してください。
- ・記入した調査票は、三つ折りにして同封の返信用封筒に入れ、6月2日（金）までに返送してください。返信用封筒に切手を貼る必要はありません。
- ・回答内容を本調査以外の目的に使用することはありません。
- ・不明な点などはお問い合わせください。
- ・インターネットからも回答できます。インターネットで回答する場合は、調査票を返送する必要はありません。詳しくは、次のページをお読みください。

【 問合せ先 】 旭川市総合政策部広報広聴課広聴係
旭川市6条通9丁目 総合庁舎4階
電話 (0166) 25-9100 (直通)
FAX (0166) 25-6515
電子メール kocho@city.asahikawa.hokkaido.jp

【 調査委託先 】 株式会社K I T A B A
札幌市中央区南1条西12丁目322番地 新永ビル9階

インターネットを利用した回答方法

郵送で回答する場合は、このページをお読みいただく必要はありません。

・パソコン、スマートフォン、タブレット端末等で回答できます。

※ 一部の端末で回答できない場合があります。

インターネットでの回答ができない場合は、郵送での回答をお願いします。

1. 「旭川市民アンケート調査」 Web ページにアクセスする

<https://forms.gle/PRNN1hh3XbSdVRzk7> を

Web ブラウザのアドレス欄に半角英字で入力し、「Enter」キーを押してください。

スマートフォンの場合は、所定のボタンをタップしてください。

読み取りアプリで、以下の二次元バーコードを読み取ってアクセスすることもできます。



Microsoft Edge の場合



アドレス欄

Google Chrome の場合



※ 検索ではアクセスできません



2. 回答を入力する

アンケート回答ページが表示されたら、最初に「整理番号」を入力します。

「整理番号」は、この調査票の表紙の右上に記載しています。

※ 整理番号により個人を特定することはありません。

続けて、アンケート回答を入力してください。

全ての回答が終わりましたら、Web ブラウザを閉じて終了してください。



整理番号を入力

A はじめに、あなた自身のことについておたずねします。

問1 性別をお答えください。

1. 男性 2. 女性 3. 回答しない

問2 今年4月1日現在の年齢をお答えください。

1. 18～19歳 2. 20～29歳 3. 30～39歳 4. 40～49歳 5. 50～59歳
6. 60～64歳 7. 65～69歳 8. 70～74歳 9. 75歳以上

問3 職業をお答えください。

1. 農林業 2. 自営の商工, サービス業
3. 自由業 (弁護士, 開業医など) 4. 会社員, 団体職員など (経営者, 役員を含む)
5. 公務員, 教員など 6. 専業主婦・主夫
7. 有職の主婦・主夫 (パートなど) 8. 学生
9. 無職 10. その他 ()

問4 家族構成は次のどれに該当しますか。

1. 1人世帯 (単身) 2. 1世代世帯 (夫婦のみ)
3. 2世代世帯 (親と子) 4. 3世代世帯 (親と子と孫)
5. その他 ()

問5 どこで生まれましたか。(当時は旭川市ではなくても、現在旭川市となっている地区は「1. 旭川市」と回答してください。)

1. 旭川市 2. ほかの市町村

問6 通算で何年旭川市に住んでいますか。

1. 1年未満 2. 1年以上3年未満 3. 3年以上6年未満
4. 6年以上10年未満 5. 10年以上21年未満 6. 21年以上

問7 お住まいの住宅は次のどれに該当しますか。

1. 持ち家 (一戸建) 2. 持ち家 (分譲マンション等の集合住宅)
3. 民間賃貸 (一戸建) 4. 民間賃貸 (アパート等の集合住宅)
5. 公営住宅 6. 社宅等の給与住宅
7. その他 ()

B 旭川市に暮らして、日ごろどのように感じているかをおたずねします。

問1 旭川市は活気とにぎわいのあるまちだと思いますか。(○は1つ)

- | | | |
|------------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 少し思う | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり思わない | 5. 思わない | |

問2 旭川市は暮らしやすいまちだと思いますか。(○は1つ)

- | | | |
|------------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 少し思う | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり思わない | 5. 思わない | |

問3 旭川市に愛着や親しみを感じていますか。(○は1つ)

- | | | |
|--------------|------------|--------------|
| 1. 感じている | 2. 少し感じている | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり感じていない | 5. 感じていない | |

問4 これからも旭川市に住み続けたいと思いますか。(○は1つ)

- | | | |
|------------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 少し思う | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり思わない | 5. 思わない | |

問5 旭川市のまちづくりに関心がありますか。(○は1つ)

- | | | |
|-------------|------------|--------------|
| 1. 関心がある | 2. 少し関心がある | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり関心がない | 5. 関心がない | |

問6 次の(1)～(18)の項目について、日ごろどのように感じていますか。
項目ごとにあてはまる番号（数字1～5）に○を1つ付けてください。

項 目	よ い	ま あ よ い	ふ つ う	少 し 悪 い	悪 い
(1) 日用品などの買い物の便は	1	2	3	4	5
(2) 通勤や通学などの交通の便は	1	2	3	4	5
(3) 信号機や横断歩道などの交通安全対策は	1	2	3	4	5
(4) 緑などの自然環境は	1	2	3	4	5
(5) 景観など街並みは	1	2	3	4	5
(6) 住宅の住み心地は	1	2	3	4	5
(7) 車や工場などの騒音や振動は	1	2	3	4	5
(8) 生活道路や側溝の整備（保全）状況は	1	2	3	4	5
(9) 公園や遊び場の整備（保全，有効活用）状況は	1	2	3	4	5
(10) 教育・文化施設の整備（保全，有効活用）状況は	1	2	3	4	5
(11) スポーツ施設の整備（保全，有効活用）状況は	1	2	3	4	5
(12) 集会場などコミュニティ施設の整備（保全，有効活用）状況は	1	2	3	4	5
(13) 高齢者や障害者などの福祉施設の整備（保全，有効活用）状況は	1	2	3	4	5
(14) 災害時の防災体制は	1	2	3	4	5
(15) 除雪・排雪体制は	1	2	3	4	5
(16) ごみの処理体制は	1	2	3	4	5
(17) 病院など医療体制は	1	2	3	4	5
(18) 地域の総合的な快適性は	1	2	3	4	5

C これまでの暮らしに対する評価と、今後の重要度をおたずねします。

- 旭川市では、第8次旭川市総合計画で、「世界にきらめく いきいき旭川 ～笑顔と自然あふれる 北の拠点～」を目指す都市像に掲げ、次の30の項目を施策の方向に設定し、まちづくりに取り組んでいます。

問1 次の(1)～(30)の項目について、あなたは現在どのくらい満足していますか。また、今後のまちづくりでは、どのくらい重要だと思いますか。回答例にならって、項目ごとに「現在の満足度」と「今後の重要度」のそれぞれについて、あてはまる番号（数字1～5）に○を1つ付けてください。

項目（施策の方向）	現在の満足度					今後の重要度				
	満足	まあ満足	どちらともいえない	少し不満	不満	重要	まあ重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない
例 ○○○○○の充実 (△△△△の推進)	①	2	3	4	5	1	2	3	④	5
(1) 妊娠・出産・子育てに関する支援の充実 (子ども医療費助成などの支援、妊娠・出産・子育てや結婚に関する情報提供、児童虐待防止に向けた体制の整備)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(2) 子育て環境の充実 (保育所や放課後児童クラブ等の充実、保育人材の育成・確保、地域の子育て支援の拠点づくり、男性の育児参加の促進や子どもの貧困への対策)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(3) 市民の主体的な健康づくりと安心な医療の推進 (食育や歯の健康づくりの推進、特定健診やがん検診の受診促進、救急医療体制の維持)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(4) 安全な衛生環境の確保 (食品衛生指導や感染症への対策、動物愛護の推進、墓地・火葬場の適切な運用)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(5) 適切な福祉サービスの提供 (自殺予防対策、高齢者・障害者への適切な福祉サービスの提供、生活困窮者等への就労支援などの自立支援)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(6) 互いに支え合う地域福祉の充実 (高齢者の社会参加や生きがいづくりの推進、地域福祉に関わる人材の育成)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(7) 社会で自立して生きていく力を培う教育の推進 (少人数学級など質の高い教育の推進、特別な支援を必要とする子どもやいじめ・不登校などの悩みを抱える子どもへの支援・相談体制の充実)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

項目（施策の方向）	現在の満足度					今後の重要度				
	満足	まあ満足	どちらともいえない	少し不満	不満	重要	まあ重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない
(8) 安全・安心な教育環境の整備 (教育に関わる施設等の整備, 学校規模の適正化, 通学路等の安全対策, 就学助成などの支援)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(9) 家庭や地域とともにある学校づくりの推進 (小中連携・一貫教育やコミュニティ・スクールの推進, 教職員の資質能力の向上, 学校における働き方改革の推進)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(10) 生涯を通じた学びの振興 (学びの機会の充実, 学びの成果を地域に還元する環境の整備, 社会教育施設の機能の充実)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(11) 個性豊かな北国らしい文化の振興 (文化芸術活動への支援, 文化芸術に接する機会の充実, 郷土文化の保存・伝承)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(12) スポーツ・レクリエーションの振興 (スポーツ施設の維持・更新やレクリエーションの振興, プロスポーツチームとの連携, 大会や合宿等の誘致)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(13) 魅力の活用, 発信と競争力の強化 (地場製品のブランド化の推進や販路の開拓・拡大, 資源や特性を生かした企業誘致の推進)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(14) 地域産業の持続的発展 (地域産業を担う人材の育成, 雇用や経営に関する支援の充実, 農林業の生産性の向上, 農村集落の活性化)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(15) まちの活性化と公共交通網の充実 (中心市街地の活性化, まち全体の賑わいの創出, 路線バスなどの公共交通体系の充実, 旭川空港の機能充実・路線拡大)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(16) 四季を通じた観光の振興 (冬季観光客の増加に向けた観光資源の活用や開発, 圏域連携による滞在交流型観光の振興)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(17) 多様な交流と国際化の推進 (官民連携による移住・定住の促進, 国外の都市間交流の拡大による国際化の推進)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(18) 市民生活を支える都市機能の維持 (道路や公園など社会資本の計画的・効率的な整備・保全, 安全な水道水の安定供給)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(19) 暮らしやすい都市環境の充実 (除排雪体制の確保, 自然と調和した景観づくり, 既存建築物の耐震化・長寿命化, アスベスト対策など快適な都市環境の充実)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

項目（施策の方向）	現在の満足度					今後の重要度				
	満足	まあ満足	どちらともいえない	少し不満	不満	重要	まあ重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない
(20) 自然共生社会の形成 （環境に対する市民意識の向上，森林や緑地・地質資源の保全・活用・整備，外来種対策など生物多様性の保全）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(21) 循環型社会の形成 （ごみの減量・資源化の推進，生活排水の適正な処理による水資源の循環）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(22) 低炭素社会の形成 （再生可能エネルギーの利用促進，省エネルギー対策の推進など環境に配慮したまちづくりの推進）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(23) 危機対応力の強化 （各自の防災意識の向上，防災拠点や避難所の整備・充実，消防団の強化，自主防災組織の育成，消防・救急体制の充実）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(24) 交通安全と防犯体制の充実 （街頭啓発・交通安全教室など交通事故や犯罪の未然防止対策の推進，消費生活相談体制等の充実）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(25) 市民主体のまちづくりの推進 （市民活動を支援する体制の充実，市民が必要な情報の提供，市民参加・協働のまちづくりの推進）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(26) 地域主体のまちづくりの推進 （地域住民による主体的な活動の促進，人や情報が集まる地域活動拠点の整備や機能の充実）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(27) 男女共同参画社会の形成 （女性の活躍や男性の家庭参画，ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）などの推進）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(28) 広域自治体ネットワークの強化 （地理的特性や都市機能等を生かした国，道，他自治体との連携や補完，国内都市との交流の推進）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(29) 信頼に応える市政の推進 （機能的な組織体制づくり，職員の育成，法令の遵守，安全で市民が利用しやすい庁舎整備の検討）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(30) 効率的で効果的な行財政運営の推進 （民間活力の導入などサービス水準の向上，事務事業の見直し，自主財源確保など財政の健全化）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

D 地域での皆さんの活動についておたずねします。

- 防犯や交通安全, 福祉, 環境など, 地域の様々な課題の解決に向け, それぞれの地域に暮らす人々が互いに支え合い, 助け合うまちづくりが求められています。

問1 あなたは, この1年間に, 町内会や市民委員会, 老人クラブ, 育児サークル, 子ども会, P T Aなどの団体が主催するイベントや行事, 活動に参加したことがありますか。(○は1つ)

1. 参加した (→問2, 問3へ) 2. 参加していない (→問4へ)

問2 問1で「1. 参加した」と回答した方のみにおたずねします。どのような活動や行事に参加しましたか。(○はいくつでも)

1. 防犯や交通安全, 防災に関する活動・行事
2. 福祉に関する活動・行事
3. 環境や美化に関する活動・行事
4. 学校や教育に関する活動・行事
5. 文化・芸術・スポーツに関する活動・行事
6. 地域住民の親睦をはかる活動・行事
7. その他 ()

問3 問1で「1. 参加した」と回答した方のみにおたずねします。その行事や活動の中で, 主催者や企画する側として参加したものはありますか。(○は1つ)

1. ある 2. ない

問4 問1で「2. 参加していない」と回答した方のみにおたずねします。地域での行事や活動に参加していない理由は何ですか。(○は2つまで)

1. 忙しくて参加する時間がない 2. 活動内容や行事に関する情報がない
3. 参加したいと思う行事や活動がない 4. 参加するきっかけがない
5. 地域との関わりは最低限でよい 6. 地域活動に関心がない
7. 地域での行事や活動は不要である 8. その他 ()

E 旭川市における文化・芸術の活動と生涯学習についておたずねします。

- 様々な文化・芸術活動や、いつでも自由に学習機会を選択して学ぶことを通じて、皆さんが生涯にわたって充実した生活を営み、多様なライフスタイルの中で自己実現が図られるようなまちづくりが求められています。

問1 あなたは、旭川市を文化・芸術活動がさかんなまちだと思いますか。(○は1つ)

- | | | |
|-------------------|----------------|--------------|
| 1. 思う | 2. 少し思う | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり思わない (→問2へ) | 5. 思わない (→問2へ) | |

問2 問1で「4. あまり思わない」または「5. 思わない」と回答した方のみにおたずねします。文化・芸術活動がさかんではないと思う理由は何ですか。(○は2つまで)

1. 市民(団体やサークルを含む)の文化・芸術活動が少ない
2. 文化・芸術活動を鑑賞する機会が少ない
3. 文化・芸術活動についての情報が少ない
4. 行政や民間企業等の支援が消極的である
5. 文化行事を催すホールや博物館などの施設が不十分である
6. 歴史的文化財や街並みが保全されず、活用されていない
7. 地域の郷土芸能が保存・継承されていない
8. その他()

問3 あなたは、趣味・教養の講座や、社会や地域の課題などについて学ぶ機会が充実していると感じますか。(○は1つ)

- | | | |
|------------|----------|--------------|
| 1. 感じる | 2. 少し感じる | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり感じない | 5. 感じない | |

問4 あなたは、1年を通してどのくらいの頻度でスポーツ・運動活動を行っていますか。(○は1つ)

- | | | |
|----------|-----------|------------|
| 1. 週3回以上 | 2. 週1, 2回 | 3. 月2回程度 |
| 4. 月1回程度 | 5. 年に数回程度 | 6. 全くしていない |

F あなたの健康と暮らしの安心についておたずねします。

- 一人一人が健康に暮らせる環境を整備するとともに、互いに助け合いながら、住み慣れた地域で安心して生活できるまちづくりが求められています。

問1 あなたは、ふだん健康だと感じていますか。(○は1つ)

1. 大いに健康 2. まあまあ健康 3. あまり健康でない

問2 あなたは、ふだんから、健康のために何か取り組んでいますか。(○は1つ)

1. 取り組んでいる 2. 特に取り組んでいない

問3 あなたは、健康や生活、育児、介護、経済問題などで悩み・不安を感じたときの相談機会が充実していると思いますか。(○は1つ)

1. 充実している 2. まあ充実している 3. どちらともいえない
4. あまり充実していない 5. 充実していない

問4 あなたは、災害や犯罪に対して不安を感じていますか。(○は1つ)

1. 感じている 2. 少し感じている 3. どちらともいえない
4. あまり感じていない 5. 感じていない

問5 あなたは、あなたを含めた身近な地域の住民が、お互いに助け合いながら暮らしていると感じていますか。(○は1つ)

1. 感じている 2. 少し感じている 3. どちらともいえない
4. あまり感じていない 5. 感じていない

問6 あなたは、あなたの身の回りで、障害などの有無にかかわらず、だれもが地域社会の中で一緒に生活するという考え方が浸透していると思いますか。(○は1つ)

1. 浸透している 2. 少し浸透している 3. どちらともいえない
4. あまり浸透していない 5. 浸透していない

G 子どもたちの健やかな成長についておたずねします。

- 次代を担う子どもたちが、一人一人の個性や能力を生かしながら豊かな人間性と社会性を身に付け、健やかに育つ環境を地域全体で整えることが求められています。

問1 あなたは、あなたの身の回りにいる子どもたちが、健やかに成長していると感じますか。(〇は1つ)

- | | | |
|------------|----------|--------------|
| 1. 感じる | 2. 少し感じる | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり感じない | 5. 感じない | |

問2 あなたは、あなたの身の回りにいる子どもたちで「ヤングケアラー」に当たると思われる子どもを見たり聞いたりしたことがありますか。(〇は1つ)

※ヤングケアラーとは、本来大人が担うとされている家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものこと。

1. 実際にそういう子どもを知っている
2. そういう子どもがいるという話を聞いたことがある
3. 見たり聞いたりしたことはない

問3 あなたは、子どもたちが健やかに育つために、あなたの地域と、学校、家庭の連携が十分だと思いますか。(〇は1つ)

- | | | |
|--------------|------------|--------------|
| 1. 十分である | 2. まあ十分である | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり十分ではない | 5. 十分ではない | |

問4 あなたは、子どもたちの教育環境が充実していると感じますか。(〇は1つ)

- | | | |
|------------|----------|--------------|
| 1. 感じる | 2. 少し感じる | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり感じない | 5. 感じない | |

H ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）についておたずねします。

- 個人のライフスタイルに合わせて、仕事や家庭生活、地域活動などを充実させることができる社会の実現に向けた取組を進めることが求められています。
※「ワーク・ライフ・バランス」とは仕事、家庭生活、地域生活、個人の自己啓発など、様々な活動について、自分が希望するバランスで行うことができている状態をいいます。

問1 あなたは、「ワーク・ライフ・バランス」を実現できていると思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|-----------------------|--------------|
| 1. 実現できていると思う | 2. どちらともいえない |
| 3. 実現できていないと思う (→問2へ) | |

問2 問1で「3. 実現できていないと思う」と回答した方のみにおたずねします。
「ワーク・ライフ・バランス」を実現できていない理由は何だと思えますか。
(○は3つまで)

1. 長時間労働であるため
2. 職場の理解がないため
3. 職場や家庭における男性の意識の持ち方
4. 職場や家庭における女性の意識の持ち方
5. その他 ()

I 環境に対する意識や取組についておたずねします。

- 豊かな自然に恵まれた旭川市の環境を守り育てるため、ごみの減量化や省エネなどに意識的に取り組み、環境にやさしいまちづくりを進めることが求められています。

問1 あなたは、ふだんの生活から、ごみの減量化や省エネなど、環境に配慮した行動をしていますか。(○は1つ)

1. 行動している (→問2へ)
2. 行動していない

問2 問1で「1. 行動している」と回答した方のみにおたずねします。どのような行動をしていますか。(○はいくつでも)

1. マイバッグなどを利用して、レジ袋の削減や過剰包装を控えるよう努めている
2. 町内会などが行う資源回収に協力している
3. 生ごみの堆肥化など、ごみの再資源化に取り組んでいる
4. 適切な冷暖房温度の設定や節電など、省エネに努めている
5. 環境にやさしい製品(エコマーク製品など)を購入するようにしている
6. 自動車の使用を控え、公共交通機関や自転車を利用している
7. 環境学習会や地域の美化活動に参加している
8. その他 ()

J 災害時や緊急時への備えについておたずねします。

- 日ごろから防災意識を持ち、災害や緊急時に備えることが大切です。

問1 災害に備え、一時的な「避難場所」に公園を、冬季など屋外避難が不可能なときや家屋が被災したときの「避難所」に学校などが指定されていますが、あなたは避難場所や避難所がどこにあるかを知っていますか。(○は1つ)

1. 両方知っている
2. 避難場所(公園等)のみ知っている
3. 避難所(学校等)のみ知っている
4. 両方知らない

問2 災害に備え、食品、飲料水その他生活必需品などを備蓄していますか。(○は1つ)

※備蓄品の例 (自宅での買い置きや、冷蔵庫内の食品等も備蓄に含まれます。)

食 品 : レトルト食品, カップ麺, 乾麺, 缶詰, ビスケット, チョコレートなど

飲料水 : 備蓄量の目安は1人1日3リットル

生活必需品: トイレtp>ーパー, ティッシュペーパー, カセットコンロ, ポータブルストーブなど
乳児がいる場合はミルク, 哺乳瓶, 紙おむつなど
アレルギーがある方はその症状に応じた食品など

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. 3日分以上備蓄している | 2. 1～2日分備蓄している |
| 3. 何らかの備蓄はしている | 4. 全く備蓄していない |

K 旭川市役所の印象と市政情報の提供についておたずねします。

- 市民と行政が共にまちづくりを行っていく上で、積極的な情報提供による市政への市民参加とともに、市民から信頼される市役所づくりが必要です。

問1 あなたは、市役所に対してどのような印象を持っていますか。項目ごとにあてはまる番号(数字1～6)に○を1つ付けてください。

項 目	よ い	ま あ よ い	ふ つ う	少 し 悪 い	悪 い	わ か ら な い
(1) 訪れた職場全体の雰囲気は (挨拶, 態度など)	1	2	3	4	5	6
(2) 対応した職員への感じは	1	2	3	4	5	6
(3) 以前と比較して全体的には	1	2	3	4	5	6

問2 あなたは、旭川市の広報誌「あさひばし (こうほう旭川市民)」を読んでいますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1. 毎月読んでいる | 2. 2, 3か月に1回ほど読んでいる |
| 3. 年に1, 2回読んでいる | 4. 読んでいない |

問3 あなたは、旭川市のホームページを見たことがありますか。(○は1つ)

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問4 あなたは、旭川市が市政情報を市民にわかりやすく発信していると感じますか。
(○は1つ)

- | | | |
|------------|----------|--------------|
| 1. 感じる | 2. 少し感じる | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり感じない | 5. 感じない | |

問5 あなたは、旭川市からどのような情報を提供してほしいですか。(○は2つまで)

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 市政の動きに関する情報 | 2. 財政状況や予算に関する情報 |
| 3. 公民館などの公共施設に関する情報 | 4. 地域活動や各種ボランティアの情報 |
| 5. 生涯学習や文化・スポーツの情報 | 6. 観光やイベントに関する情報 |
| 7. 子育てや教育に関する情報 | 8. 健康づくりや各種検診に関する情報 |
| 9. 介護や福祉に関する情報 | 10. ごみや省エネ、環境に関する情報 |
| 11. 防犯や防災に関する情報 | 12. 雇用・労働に関する情報 |
| 13. その他 () | |

問6 あなたは、市政情報の提供方法について、今後、旭川市がどのような点に力を入れていくべきだと思いますか。(○は2つまで)

1. 広報誌(あさひばし)、パンフレット
2. ホームページ
3. Facebook(フェイスブック)、Twitter(ツイッター)、LINE(ライン)、Instagram(インスタグラム)などのSNS
4. テレビ、ラジオなどの広報番組
5. 市職員による地域での説明会
6. 支所や公民館など公共施設でのチラシ等配布
7. 市内中心部や商業施設などでのチラシ等配布
8. 街頭放送
9. デジタルサイネージ
※デジタルサイネージとは、店舗などにある映像や画像などの情報を表示する画面です。
10. その他 ()

L パートナーシップ制度についておたずねします。

- 互いの個性や多様性を認め合い、誰もが生きがいと誇りを持つことができるまちの実現に向けた取組を進めることが求められています。

問1 あなたは、「パートナーシップ制度」を知っていますか。
(○は1つ)

- | | |
|----------------|------------------------|
| 1. 言葉も内容も知っている | 2. 言葉を聞いたことはあるが内容は知らない |
| 3. 言葉も内容も知らない | |

問2 あなたは、パートナーシップ制度の導入についてどう思いますか。

(○は1つ)

※パートナーシップ制度とは、自治体が同性のカップルを「結婚に相当する関係」と認め、お互いをパートナーと定義する制度をいいます。

1. 導入した方がよい 2. 導入しない方がよい
3. わからない

M 旭川市のまちづくりについて、御意見・御提案を自由に記入してください。
(御意見などに個別の返答はできませんので、御了承ください。)

調査に御協力いただき、ありがとうございました。

この調査票は、三つ折りにし、同封の返信用封筒(切手不要)に入れ、

6月2日(金)までに返送してください。

令和5年度 旭川市民アンケート調査報告書

令和5年（2023年）10月

編集・発行 旭川市 総合政策部 広報広聴課

〒070-8525 旭川市6条通9丁目

電話（0166）25-9100